



平成 19 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 ト ナ ミ 運 輸 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 綿 貫 勝 介
(コード番号 9070 東証・大証 第1部)
取 締 役 経 営 企 画 室 長 渡 辺 義 信
(T E L 0766 - 21 7411)

平成 20 年 3 月 期 ・ 中 間 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

当社は、平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました「平成 20 年 3 月 期 の 中 間 期」の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 . 平成 20 年 3 月 期 の 中 間 業 績 予 想 (平 成 19 年 4 月 1 日 ~ 平 成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	64,700	850	1,270	800
今回修正予想 (B)	63,130	790	1,100	1,500
増減額 (B-A)	1,570	60	170	2,300
増減率 (%)	2.4	7.1	13.4	-
前中間期 (平成 18 年 9 月 期) 実績	64,257	754	1,155	615

(2) 個別業績

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	49,400	240	720	350
今回修正予想 (B)	48,000	70	500	1,850
増減額 (B-A)	1,400	170	220	2,200
増減率 (%)	2.8	70.8	30.6	-
前中間期 (平成 18 年 9 月 期) 実績	49,024	67	560	214

2 . 修正の理由

(1) 連結業績

営業収益

当中間期は、主力の運送事業における運賃収受率の改善などにより、運賃単価は計画を上回る推移となりましたが、貨物の選別輸送などが影響し取扱数量の回復が遅れたこともあり、営業収益は目標を下回る見込みです。

営業利益および経常利益

営業利益および経常利益につきましては、3PL 事業強化などの業容拡大、業務の

見直しによる効率化や固定経費等の削減により挽回に努めましたが、減収による影響や計画を上回る燃料費の上昇による経費増加を吸収することが出来ず、当初予想を下回る見通しです。

中間純利益

中間純利益につきましては、特別損失の計上(固定資産の減損損失)・繰延税金資産取崩額の法人税等調整額への計上などに伴い、当初予想を大幅に下回り、中間純損失を計上する見込みとなりました。

特別損失計上額(連結・個別 9億70百万円)

繰延税金資産の取崩額(連結・個別 11億13百万円)

(2)個別業績

営業収益・営業利益・経常利益・中間純利益については、連結業績と同様の理由により、当初予想を下回る見込みです。

3.平成20年3月期通期業績予想

平成20年3月期通期業績予想につきましては、現在精査中であり、中間決算発表時(平成19年11月14日予定)にお知らせいたします。

(註)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上